



2024年11月6日

各位

会 社 名 株式会社ゼネテック  
 (コード番号：4492 東証スタンダード)  
 代 表 者 名 代表取締役社長 上野 憲二  
 問 合 せ 先 取締役専務執行役員 鈴木 章浩  
 (TEL 03-6258-5612)

## 第2四半期（中間期）連結業績予想及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2024年11月6日開催の取締役会において、最近の業績動向を踏まえ、2024年5月15日に公表いたしました2025年3月期第2四半期（中間期）連結業績予想及び通期連結業績予想の修正をすることといたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 2025年3月期第2四半期（中間期）連結業績予想の修正（2024年4月1日～2024年9月30日）

|                            | 売上高          | 営業利益       | 経常利益       | 親会社株主に<br>帰属する<br>中間純利益 | 1株当たり<br>中間純利益 |
|----------------------------|--------------|------------|------------|-------------------------|----------------|
| 前回発表予想 (A)                 | 百万円<br>4,000 | 百万円<br>210 | 百万円<br>200 | 百万円<br>120              | 円 銭<br>10.51   |
| 今回修正予想 (B)                 | 3,993        | 358        | 354        | 185                     | 16.24          |
| 増減額 (B-A)                  | △6           | 148        | 154        | 65                      | —              |
| 増減率 (%)                    | △0.2         | 70.6       | 77.1       | 54.5                    | —              |
| 参考：前期実績<br>(2024年3月期第2四半期) | 3,159        | 196        | 196        | 119                     | 31.59          |

#### 2. 2025年3月期通期連結業績予想の修正（2024年4月1日～2025年3月31日）

|                       | 売上高          | 営業利益       | 経常利益       | 親会社株主に<br>帰属する<br>当期純利益 | 1株当たり<br>当期純利益 |
|-----------------------|--------------|------------|------------|-------------------------|----------------|
| 前回発表予想 (A)            | 百万円<br>8,500 | 百万円<br>750 | 百万円<br>730 | 百万円<br>426              | 円 銭<br>37.29   |
| 今回修正予想 (B)            | 8,500        | 820        | 800        | 470                     | 41.13          |
| 増減額 (B-A)             | 0            | 70         | 70         | 44                      | —              |
| 増減率 (%)               | 0.0          | 9.3        | 9.6        | 10.3                    | —              |
| 参考：前期実績<br>(2024年3月期) | 7,147        | 629        | 635        | 414                     | 36.45          |

### 3. 業績予想の修正理由

第2四半期（中間期）における当社グループの売上高は、ほぼ当初予想のとおりとなる見込みであります。利益につきましては、エンジニアリングソリューション事業における3次元CAD/CAMソフトウェア「Mastercam」の仕入価格改定による利益率低下があるものの、主力のシステムソリューション事業において、高付加価値領域への経営資源のシフトおよび契約単価の見直しが奏功したことに加え、大手顧客の年間開発計画の上期前倒しによる売上増加があったこと等から、当初予想を上回る見込みとなりました。

通期連結業績予想につきましては、上期および下期の業績見込みを考慮し予想を修正するものであります。

（注）上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上